

2020年度 特別研究推進費実績報告書

2021年 4月 30日

北九州市立大学長 様

(所属・職名) 基盤教育センターひびきの分室・教授
(氏名) 辻井洋行

2020年度に交付を受けた特別研究推進費に係る研究実績について、
次のとおり報告します。

研究課題名	北九州地域の中小零細企業における協働ロボット普及体制の構築に向けた基礎調査					
実施内容・研究成果の要旨 (概要書を別途添付)	<p>本研究では、北九州市地域に所在する企業385社を対象として、アンケート調査を行い、77社から有効回答を得た。また、アンケート調査票の作成に先立ち、12社への先行的なヒアリング調査を行うことによって、調査すべき項目の設定を行った。本調査では、海外企業の多くが、生産性向上に向けた課題を掲げ、具体的な活動に取り組んでいることがわかった。また、協働ロボットの導入についても、一定程度の興味を示していることが明らかになった。ただし、協働ロボットを活用するための情報の少なさや、自社において、どのように活用すれば良いかわからないといった 決定のための材料が不足しており、その間の支援の充実が必要であることが明らかになった。また、従業員数が多い方が、共同ロボット導入への関心の程度が高いということや、売上高の高さも、同じく関心の強さに関係していることがわかった。さらには、少品種多量生産を行い、また設備集約的な生産を行っている企業において、関心が高いことも明らかになった。これらのことを踏まえれば、共同ロボットの導入促進政策が、優先的にアプローチすべき地域内事業者を特定することができると考える。このように、共同ロボットを普及促進するための、施策上の優先順位が示されたことによって、効率的な施策運営が可能になるものと期待できる。</p>					
	合計	使用内訳 (単位：円)				
交付決定額	600,000	備品費	消耗品費	報酬	その他	旅費交通費
支出額	530,115	200,200	231,312	14,300	53,823	30,480
執行残額	69,885					
共同研究者	所属・職名		氏名		役割分担等	